

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	ボランティア論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	前期	教室名	301 他
担 当 教 員	高田 秀志	実務経験と その関連資格	理学療法士として回復期病院やデイサービス等で地域医療に従事。福祉住環境 コーディネータ2級取得。地域医療政策講座にて医科学修士を取得。			
《授業科目における学習内容》						
漠然としたボランティアのイメージをいくつかの事例を通じて、具体的なイメージとして理解する。また、ボランティアを考える ことで自分と社会の接点を意識できるようにし、社会問題を自身の頭で考えられるようになり、実際の行動につなげられるよう にする。そして、ボランティア経験を自分の言葉で発信し、自分のキャリア形成を考えることができる						
《成績評価の方法と基準》						
授業態度、課題レポート、筆記試験の総合評価とする。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
参考 『ボランティア論』, 藺田碩哉 編著, ヘルスシステム研究所 参考 『学生のためのボランティア論』, 岡本榮一・菅井直也・妻鹿ふみ子 編, 社会福祉法人大阪ボランティア協会 参考 『基礎から学ぶボランティアの理論と実際』, 巡 静一・早瀬 昇 編著, 中央法規出版						
《授業外における学習方法》						
ボランティアがもつ意義を考え、「知ること」「考えること」「行動すること」を意識する						
《履修に当たっての留意点》						
授業中に口頭試問等を行う。テキストを持ってくること。						
授業の 方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	本科目の授業内容について説明できる	配布資料	予習・復習を行い、疑問 点などを調べて授業に 臨む	
		各コマに おける 授業予定	ボランティア論について			
第 2 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	ボランティア活動の歴史について説明できる	配布資料	予習・復習を行い、疑問 点などを調べて授業に 臨む	
		各コマに おける 授業予定	ボランティア活動の歴史について			
第 3 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	ボランティア活動を始めるための準備について説明できる	配布資料	予習・復習を行い、疑問 点などを調べて授業に 臨む	
		各コマに おける 授業予定	ボランティア活動を始めるために			
第 4 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	社会福祉協議会とボランティア活動について説明できる	配布資料	予習・復習を行い、疑問 点などを調べて授業に 臨む	
		各コマに おける 授業予定	社会福祉協議会とボランティア活動			
第 5 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	地域活動とボランティアについて説明できる	配布資料	予習・復習を行い、疑問 点などを調べて授業に 臨む	
		各コマに おける 授業予定	地域活動とボランティア			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 6 回	講義形式	授業を通じての到達目標	企業とボランティアについて説明できる	配布資料	予習・復習を行い、疑問点などを調べて授業に臨む
		各コマにおける授業予定	企業とボランティア		
第 7 回	講義形式	授業を通じての到達目標	出雲市ボランティア活動の実際について説明できる	配布資料	予習・復習を行い、疑問点などを調べて授業に臨む
		各コマにおける授業予定	出雲市ボランティア活動の実際		
第 8 回	演習形式	授業を通じての到達目標	「ボランティア」の意義について討論できる	配布資料	予習・復習を行い、疑問点などを調べて授業に臨む
		各コマにおける授業予定	ディスカッション「ボランティア」とは何か		